

入善町立入善小学校

〈育てたい子供像〉
なかよくする子
進んで学ぶ子
やりぬく子

学校だより



平成27年度 9月8日

第2学期スタート

今学期もご理解とご支援、よろしくお祈いします

学校長 宮崎新悟

2学期が始まり、学校に明るく元気な声が戻ってきました。始業式で体育館に整列した子供たちは健康的に日焼けをし、身長も伸びて、たくましく成長していました。夏休みに経験したことが、子供たちを大きく成長させたに違いありません。久しぶりに全校児童に会えて、とてもうれしい気持ちになりました。

式辞の中では、最初に、全国学力・学習状況調査における本校の6年生の質問紙調査の結果を、入善小が目指す3つの子供像に関連づけて話し、入善小学校がどんどん楽しい学校になっていることを全員で確認しました。次に、やらなければいけないことをやり終えたことに満足せず、さらに努力したり、ひと工夫したりすることの大切さを、バルーンアートを使って話しました。事前にお手伝いをお願いをしていた3年生児童2人も立派に役目を果たしてくれて、私の意図が上手く伝わったように思います。

その後、各学年の代表者が夏休みの思い出を紹介しました。多少、言葉に詰まることもありましたが、原稿を見ることなく、しっかりと発表することができました。(6年生が参加した、登米市との交流事業ならびに広島市平和記念式についての報告は、後日行う予定です)一人一人が貴重な体験をして、一回りも二回りもたくましく成長しているようです。

さて、2学期は、3つの学期の中で最も長く、勉強やスポーツにじっくりと取り組むことができます。運動会や遠足、音楽集会など、子供たちが楽しみにしている行事もたくさんあります。今年は、2年に一度の観劇も予定しています。子供たちが目標をしっかりと定め、日々の学習や運動会等の行事を含めた全ての教育活動に真剣に取り組み、成功体験を積み重ねて成長できるよう、教職員一同、全力を尽くして頑張りたいと思っています。どうぞ、今学期もご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお祈いいたします。



始業式、各学年の代表者の言葉

2学期の主な行事です(ご確認ください)

- ◇9月12日(土) 入善小学校運動会 *雨天順延 9/14振替休業日
- ◇10月2日(金) 遠足(全日)
- ◇10月9日(金) 観劇(午後) *公演内容:アドベンチャーミュージカル「Jungle Book(ジャングルブック)」
- ◇10月31日(土) 学習参観(2・3限)、環境整備・遊休品即売会(午後) *11/2(月)振替休業日
- ◇11月10日(火) 富山県小学校教育課程研究集会(児童休業日)
- ◇11月20日(金) 音楽集会(午後14:00~ コスモホール)
- ◇12月24日(木) 第2学期終業式

たくさんの皆様のご来校をお待ちしています

スローガン “燃えろ赤組 走れ白組 努力の汗は 宝石だ！”

運動会のスローガンが決まりました。「燃えろ赤組 走れ白組 努力の汗は 宝石だ！」です。このスローガンからは、赤組、白組の各団が一致団結し、勝利を目指して頑張ろうという子供たちの意気込みが感じ取れます。また、結果だけにこだわるのではなく、努力して、皆で運動会を創り上げようという意気込みも感じ取れます。最高学年として頑張っている6年生の素敵な心が表れた、素晴らしいスローガンになったと思います。

子供たちは練習や本番を通して、考える場面や努力を重ねる場面、喜びや悔しさを味わう場面など、様々な場면을体験し、短期間で大きく成長していきます。とりわけ高学年の子供たちは、係活動や応援練習などを通して自信を深め、自尊感情を高めていきます。2日に行われた結団式では、赤団応援団長の谷口君(6A)と白団応援団長の兵庫君(6B)のリーダーシップのもと、各団が気合いの入った応援練習を繰り広げ、運動会への気分を一気に盛り上げました。

各種目の練習にも熱が入ってきました。マーチングは今年も保田康次先生(日本マーチングバンド準公認指導員)にご指導をいただいています。今年も昨年とはひと味違う本格的なマーチングが創り上げられています。天候が不順でなかなかグラウンドで練習できない悩みもありますが、本番までにしっかりと仕上げるができるよう、頑張らせたいと考えています。どうぞ、保護者の皆様には、ご近所お誘いの上ご来校いただき、子供たちの頑張りに対して、熱い応援、愛情溢れる応援をしていただきますよう、お願いします。



全国学力・学習状況調査の結果から

知識・技能の定着と、知識・技能を活用する場面の意図的な設定を

8月末に2015年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。平均正答率で見ると都道府県の順位で、富山県の小学校は全ての教科で全国の平均を上回りました。特に、全員参加方式で初めて実施された理科の正答率は全国1位となりました。これまでの粘り強い取組の成果が表れたと思いを強くしています。国語、算数のそれぞれのA問題、B問題の結果の比較について、全国的な傾向ですが、依然として、知識・技能の活用力をみるB問題の結果が悪くなっています。本校でも同じような状況であることから、今後も「各時間のねらいを明確に設定する」「授業の終末に定着状況をしっかり確認する」「ノート書き方を丁寧に指導し、考えをまとめたり、まとめた考えを発表したりする場面を意図的に設定していく」ことなどを充実させていく予定です。



本校6年生の児童質問紙調査結果を見ると、「家庭での学習時間」について「1時間以上、2時間より少ない」と答えた比率は72.9%(昨年62.5%)で、「2時間以上学習している」児童を含めると、「1時間以上の家庭学習を行っている」児童の比率は81.4%(昨年70.9%)となりました。これは全国62.7%、富山県65.3%を大きく上回っています。入善小で目標にしている「10分×各学年+10分」以上の家庭学習をすることが定着してきている結果と言えます。しかし、「2時間以上学習している」児童の比率は8.5%(昨年8.4%)で、全国25.7%、富山県18.0%と比較して、依然としてかなり低い結果となりました。「決められた時間さえ勉強すればよい」という意識が見え隠れします。

昨年度の結果から課題としていた「ゲームに費やす時間」について「2時間以上している」児童の割合は22.1%(昨年43.3%)となり、大きく改善が見られました。この割合は全国30.2%、富山県30.1%と比較しても、かなりよい結果と言えます。保護者の皆様とともに粘り強く指導してきた結果が表れたと、うれしく思います。

その他、特徴的なものとして、「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」に対して、「当てはまる」と答えた児童の比率が84.7%(全国72.9%、富山75.2%)、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、「当てはまる」と答えた児童の比率は93.2%(全国81.8%、富山83.0%)となりました。入善小学校が目指す3つの子供像「なかよくする子」「進んで学ぶ子」「やりぬく子」の具体的な姿がよく表れた結果となっています。

今後、質問紙調査の結果をより詳しく分析して、よりよい子供たちの育成に努めていきたいと考えています。